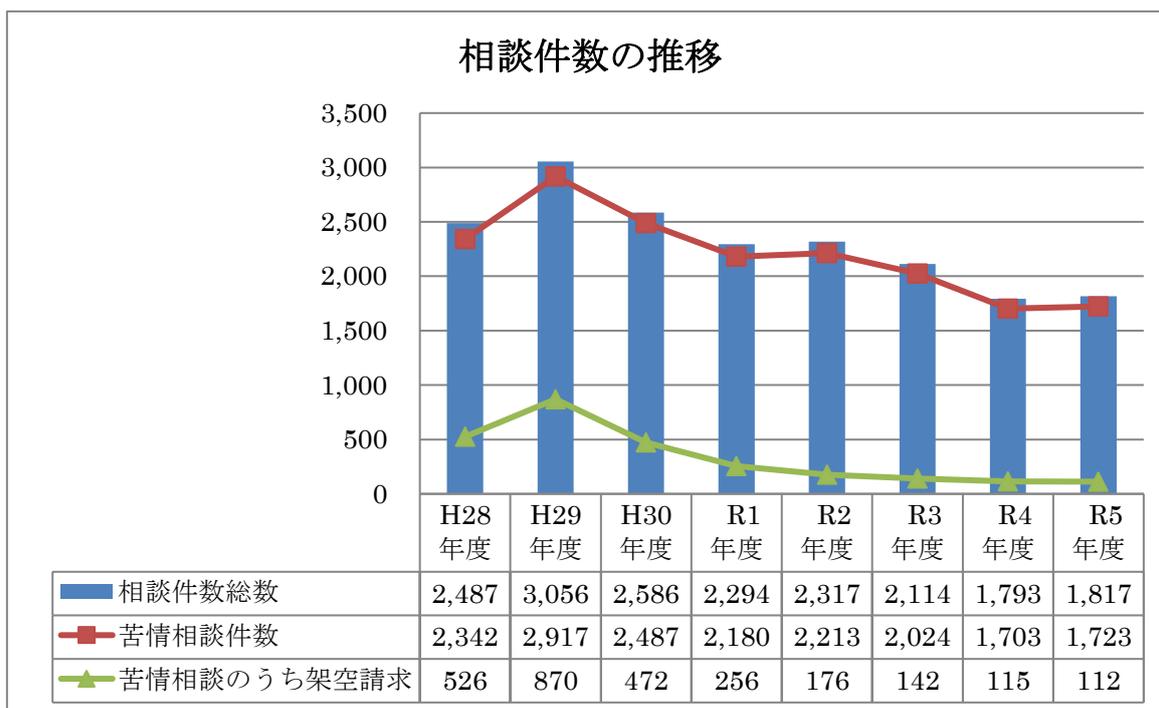


三重県消費生活センターの相談件数等の概要（令和5年度）

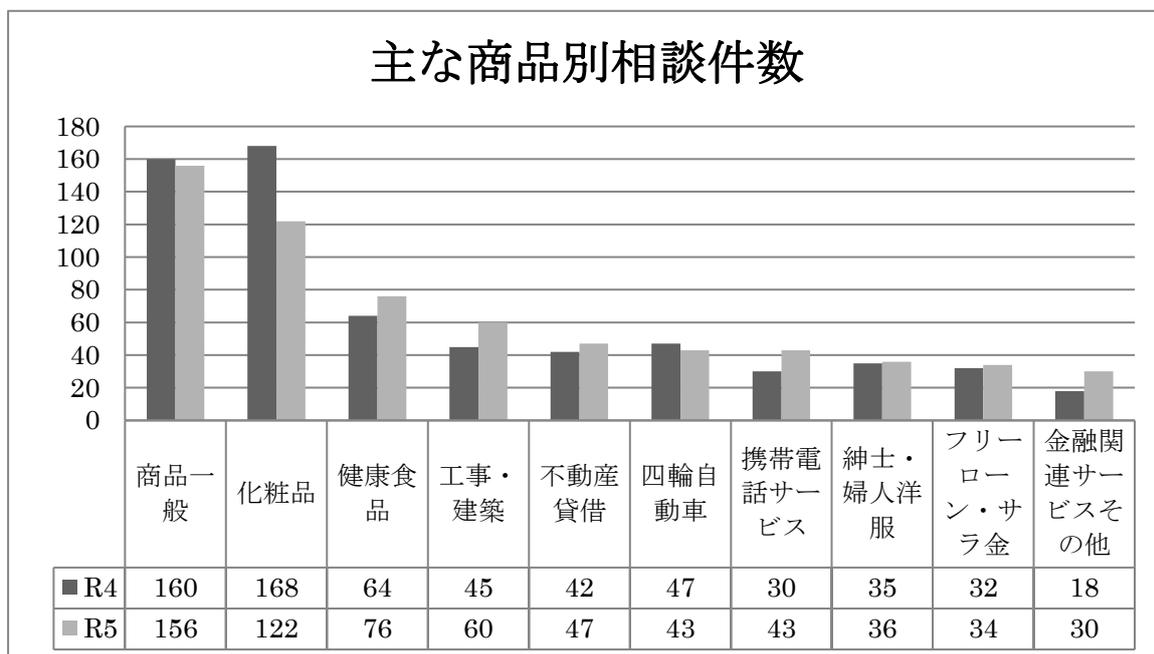
令和5年4月から令和6年3月までの1年間に、三重県消費生活センターで受け付けた消費生活相談件数等の概要をお知らせします。

1. 相談件数全般に関する概要



- ・ R5年度の相談件数総数は1,817件で、R4年度に比べて1.3%（24件）増加しました。
- ・ 相談件数総数のうち、問い合わせ等を除く消費生活苦情相談件数は1,723件で、R4年度に比べて1.2%（20件）増加しました。
- ・ 消費生活苦情相談件数の中で、架空・不当請求に関する相談は、112件で、R4年度に比べて2.6%（3件）減少しました。

2. 商品・役務別にみた概要



	R4	R5	
商品一般	160	156	-2.5%
化粧品	168	122	-27.4%
健康食品	64	76	18.8%
工事・建築	45	60	33.3%
不動産貸借	42	47	11.9%
四輪自動車	47	43	-8.5%
携帯電話サービス	30	43	43.3%
紳士・婦人洋服	35	36	2.9%
フリーローン・サラ金	32	34	6.3%
金融関連サービスその他	18	30	66.7%

・健康食品、工事・建築、不動産貸借、携帯電話サービス、金融関連サービスその他についての相談件数が前年度と比較して大きく増加し、一方で商品一般、化粧品、四輪自動車は減少しました。

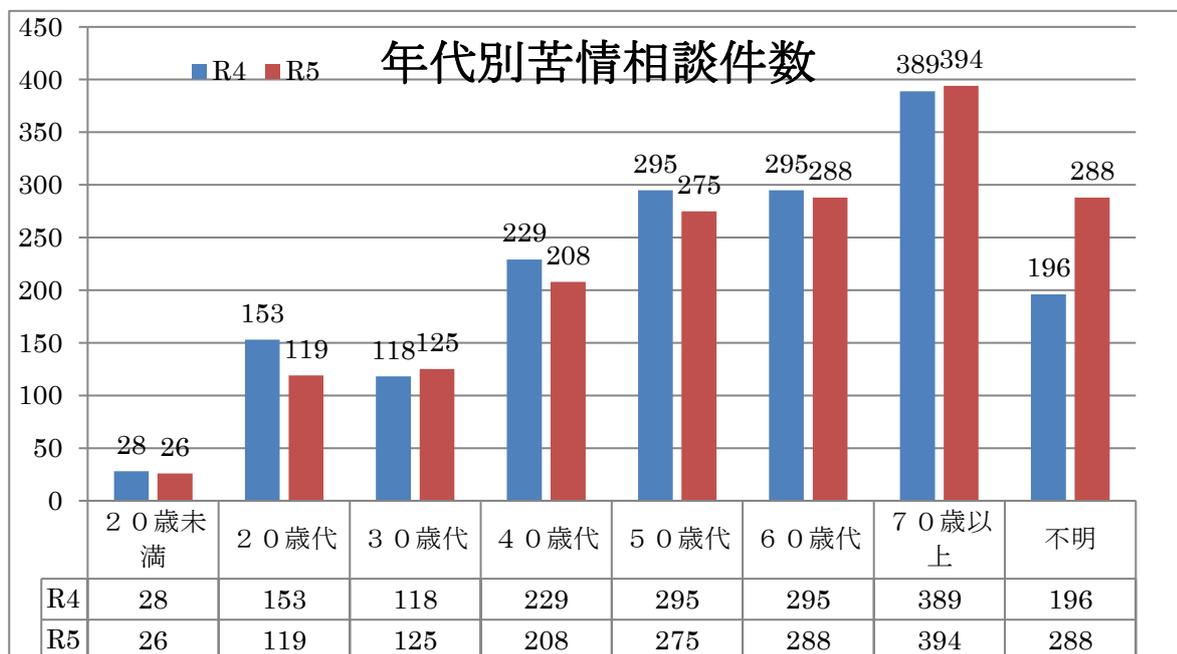
3. 契約当事者性別にみた概要

	男性			女性		
	商品・役務名	R5	R4	商品・役務名	R5	R4
1	商品一般	65	82	化粧品	78	127
2	化粧品	43	40	商品一般	67	63
3	健康食品	42	29	健康食品	33	34
4	工事・建築	35	23	紳士・婦人洋服	25	21
5	フリーローン・サラ金	31	23	携帯電話サービス	23	10
	合計	815	793	合計	767	818

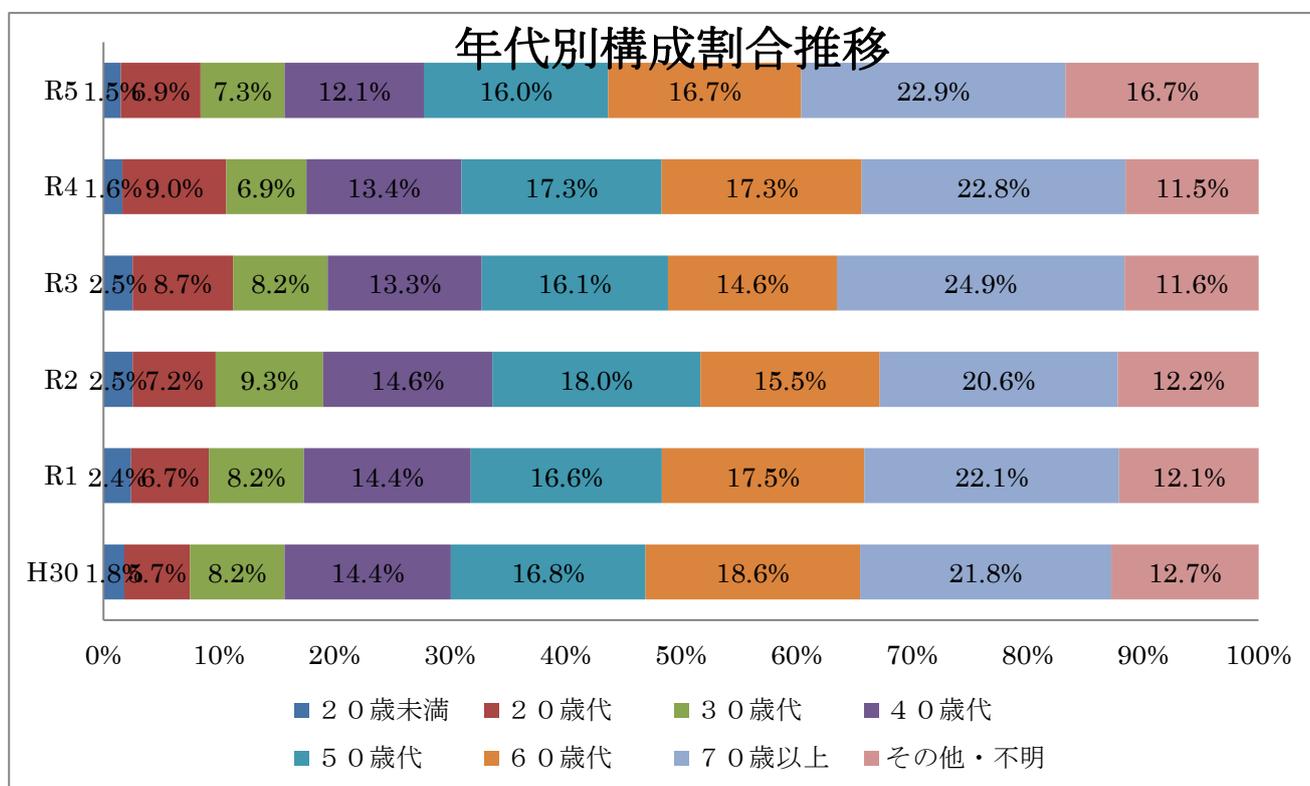
(注)上記のほかに団体や男女不明の相談件数が 141 件あります

- ・契約当事者の性別で見ると、男性の割合が 47.3% (815 人)、女性の割合が 44.5% (767 人) で、男性比率が女性比率を若干上回りました。
- ・男性については、1 番目が「商品一般」の 65 件で、R4 年度の 82 件と比べて 17 件減少しました。
- ・男性では昨年度多かった「四輪自動車」「アダルト情報」は減少し、「健康食品」「工事・建築」「フリーローン・サラ金」が増加しました。
- ・女性については 1 番目が「化粧品」の 78 件で、R4 年度の 127 件と比べて 49 件減少しました。
- ・女性では昨年多かった「エステティックサービス」「家具・寝具」は減少し、「携帯電話サービス」が増加しました。
- ・男女共に「化粧品」「健康食品」の相談が上位にあります。

4. 契約当事者年代別にみた概要



・契約当事者を年代別で見ると、件数は70歳以上が394件（構成割合22.9%）で最も多くなっています。



5. 販売購入形態別にみた概要

販売購入形態	R5年度	R4年度	商品・役務名 (R5年度)						
			1		2		3		
通信販売	694	674	化粧品	110	健康食品	66	商品一般	33	
店舗購入	348	420	四輪自動車	37	不動産貸借	35	携帯電話サービス	32	
訪問販売	160	172	工事・建築	39	新聞	19	修理・補修	10	
電話勧誘販売	116	87	広告代理サービス	16	魚介類	8	金融コンサルティング	7	
マルチ商法	15	16	食器・台所用品 ファンド型投資商品	各4	ミネラルウォーター	2	金融コンサルティング リゾート会員権など	各1	
訪問購入	12	13	商品一般 食器・台所用品	各3	着物類、靴、健康器具、カメラ、農地など			各1	
ネガティブ オプション	3	5	商品一般、健康食品、時計						各1

- ・販売購入形態別の順位は、R4年度と同様の順位となりました。
- ・最も多い「通信販売」では、R4年度と同様に「化粧品」「健康食品」が上位を占めています。
- ・「店舗購入」では、R4年度と同様に「四輪自動車」「不動産貸借」が上位を占めており、3位は「エステティックサービス」から「携帯電話サービス」と入れ替わりしました。
- ・「訪問販売」では、R4年度と同様に「工事・建築」「新聞」「修理・補修」が上位となっています。

6. 販売方法・手口別にみた概要

※1件の相談で2つ以上の販売方法・手口が含まれる相談もあります。

販売方法・手口	R5年度	R4年度	商品・役務名(R5年度)					
			1		2		3	
インターネット通販	525	539	化粧品	100	健康食品	53	紳士・婦人洋服	30
定期購入	189	226	化粧品	105	健康食品	62	タバコ用品	9
家庭訪販	126	125	工事・建築	35	新聞	19	修理・補修	7
電話勧誘	117	95	広告代理サービス	16	商品一般	11	魚介類	7
代引配達	65	95	紳士・婦人洋服	15	商品一般	7	魚介類	5
無料商法	44	63	広告代理サービス	13	モバイルデータ通信、家庭用電気治療器具、工事・建築 固定電話サービスなど			各3
偽サイト	33	38	商品一般 紳士・婦人洋服	各5	婦人下着、家具・寝具、腕時計など			各2
利殖商法	25	7	ファンド型投資商品	9	金融関連サービスその他	5	デリバティブ取引	4
フリマサービス	20	14	玩具・遊具	6	紳士・婦人洋服	2	健康食品 家具・寝具など	各1
サイドビジネス商法	20	21	内職・副業	4	異性交際関連サービス	2	教養娯楽教材 金融コンサルティングなど	各1
点検商法	18	19	工事・建築	6	給湯システム	4	食器・台所用品	3
テレビショッピング	16	22	健康食品 化粧品	各4	食生活機器	2	食器・台所用品 家具・寝具など	各1

- ・相談の中で最も件数の多い販売方法は、R4年度と同様、「化粧品」「健康食品」「紳士・婦人洋服」を中心とした「インターネット通販」の525件でした。
- ・「定期購入」は189件で、R4年度の226件と比べて37件減少しましたが、「化粧品」「健康食品」が突出しています。
- ・「家庭訪販」は126件とほぼ横ばいで、相変わらず「工事・建築」「新聞」の相談が目立ちます。
- ・「電話勧誘」は117件で、R4年度の95件と比べて22件増加し、「広告代理サービス」の相談が目立ちます。